

令和 8 年度ごみゼロやまがた推進功労者表彰について

このことについて、このたび被表彰者を決定しましたので、下記のとおりお知らせします。

記

1 ごみゼロやまがた推進功労者表彰について

ごみの減量化やリサイクル等の実践活動及び普及啓発等に取り組み、3R（リデュース、リユース、リサイクル）の推進に功績があった個人・団体を表彰し、「ごみゼロやまがた」の実現に資することを目的として、ごみゼロやまがた推進県民会議が平成19年度から行っています。

2 令和 8 年度被表彰者（3 団体）について

被表彰者は、各市町村、各市町村教育委員会、各団体等からの推薦又は自己推薦による候補者の中から、ごみゼロやまがた推進県民会議に設置する表彰審査会において審査の上、次のとおり決定しました。

① 損害保険ジャパン株式会社 山形支店（山形市）

【功績】 令和 3 年から代理店組織の J S A 中核会山形支部及び A I R オートクラブ山形支部と協働で「フードドライブ活動」を実施。会員の家庭で不要になった食品等及び各団体で不要になった防災備蓄品をフードバンク団体に寄付。

平成18年から19年間、「蔵王クリーン作戦」に継続して参加し、蔵王山における清掃・環境美化活動を実施。

② 株式会社カキザキ 山形国際ホテル（山形市）

【功績】 令和 4 年に若手社員で構成する「プラスチック削減委員会」（現：「CO2 削減委員会」）を立ち上げ、バイオマスアメニティやウォッシュブルスリッパを導入。また、同年からグループ企業全体で「SDGs・カーボンニュートラル勉強会」を開催。

令和 5 年には、客室に連泊客が寝装具やタオルの交換不要の意思表示ができる「エコフレンドリーオーダープレート」を設置し、不要なクリーニング、タオル類の交換を減らす取組を開始。

令和 7 年からは、食材の切れ端等の部分を活用した「アップサイクルメニュー」を開発、提供。

③ 朝日町商工会女性部（朝日町）

【功績】 平成13年から毎年、町内におけるボランティア清掃（ごみ拾い）を実施。

平成30年からは部員の家庭で不要になったタオルを集め、町内の福祉施設へタオルを寄付。

令和 7 年には環境配慮の意識啓発のため、地球温暖化並びに空気神社に関する研修会を実施。また、部員が考案・選考したエコ川柳を掲載したチラシを、町内外の方々へ配布。更に、部員の家庭で不要になった食用油を使用して作った、廃油エコ石鹸を配布。

※「ごみゼロやまがた推進県民会議」

「山形県循環型社会形成推進計画」の達成状況の確認や事業の評価等を行うこととして、平成18年 7 月に設置。構成メンバーは市町村、消費者団体、NPO、商工業・製造業等の代表及び公募の委員24名。

【問い合わせ先】

山形県環境エネルギー部循環型社会推進課
課長補佐（総括・リサイクル環境産業担当）上野
電話 023-630-2324